

多発化する空き巣狙いの犯行

「ご近所に泥棒が入った」とか「空き巣の被害にあった知り合いがいる」など、実際に空き巣の被害にあっていなくても、被害を受けた方が身近にいるという方は多いのではないのでしょうか。被害を受けてから後悔しても何ともなりません。このような事態になる前にご自宅の状況を確認、防犯対策を施し、住まいの防犯性をアップさせましょう。

警視庁によると、東京都内でのピッキングによる犯罪の発生状況は、平成12年をピークに減少していますが、「ガラス破り」や「ドアのこじ開け」等の強引な手口や、「カム送り」「サムターン回し」等の新たな手口による犯罪により、全体では増加傾向にあります。

意外かも知れませんが、「オートロックだから」、「すぐ戻るから大丈夫」と思い、錠をかけなかった為に被害にあったというケースが比較的多いようです。油断は禁物です。錠のかけ忘れ等の油断、スキを無くすることが先決ですが、それだけでは安心できません。

では、防犯性能をアップするには、具体的にどのようなものがあるのでしょうか？

防犯リフォーム

空き巣狙いの大半は、侵入に手間取る家は避けるそうです。目安としては5分程度、それ以上時間がかかればその住戸への侵入はあきらめると言われています。ある程度、泥棒の侵入工作に持ちこたえることができれば、被害を免れる可能性が高くなるわけです。

防犯リフォームは1箇所だけ部分的に行うのではなく、住まいの中で防犯性の低い箇所を把握し、その箇所の防犯性を高め、泥棒が侵入しにくい住宅にすることがポイントになります。

【玄関ドア】

- ・ 玄関には合計2つ以上の錠がかけられるよう補助錠を設置（ワンドア・ツーロック）する。
- ・ 錠前は防犯性の高いものにグレードアップする。
- ・ パール等でのドアのこじ開けを防ぐ為、ドアとドア枠の隙間を保護するガードプレートを設置するのも有効です。



【窓】

通常、窓にはクレセントという締め金具がありますが、犯行の手口としては窓ガラスを破壊して手を差し込んでクレセントを外す手口が多いようです。

- ・ クレセント以外に窓枠の上下に補助錠を取付ける。
- ・ クレセント自体をダイヤルロック式のものに交換する。
- ・ 窓ガラスを破壊されないように防犯フィルムを貼る。
- ・ 窓ガラスを破壊するとブザーの鳴るセンサーを取付ける。



製品紹介

| 製品 | 特徴 | 商品価格 |
|-------------|------------------------------|---------|
| 加*スターロック | 安全性と破壊に強い鍵、登録式で複製も不能 | 55,000円 |
| 防犯カムターン | サムターン回し対策用品、キャップをはめるだけ《簡易取付》 | 4,000円 |
| T型プレート | 玄関扉と枠の間に取付、こじ開け防止に | 5,000円～ |
| 窓のカギ | 取付はドライバー1本、鍵付と鍵無しがある《簡易取付》 | 800円～ |
| ダイヤル式クレセント | 通常のクレセントにダイヤル番号式のロックを追加 | 4,500円～ |
| ガラスカード | 窓ガラスの振動を検知し、警戒音を発報《簡易取付》 | 2,400円～ |
| セキュリティステッカー | 窓ガラス、玄関に貼るだけ《簡易取付》 | 400円～ |

工事費込み、他は工事費別途

上記紹介の製品は、玄関ドアの形状や、管理組合の規定により取付けられない物もありますので、必ず事前にご相談下さい。